

2019年度日本海洋学会第6回幹事会議事録

日時：2020年3月26日（火）13：30～17：30

場所：Web会議

出席者：神田会長、伊藤副会長、安藤、梅澤、江淵、岡、乙坂、帰山、川合、北出、西部、三角、安田、安中、吉田、事務局（毎日学術フォーラム：平坂）

議題

1. 議事録（案）承認（三角幹事）

2019年度第5回幹事会の議事録（案）について確認し、承認された。

2. 審議事項

(1) 入退会について（岡幹事）

2019年12月～2020年1月の入会者（5名）と退会者（7名）を承認した。2020年1月末時点の会員数は、1534名。

(2) シンポジウムの後援・協賛等について（岡幹事）

後援・協賛等について8件の依頼があり承認された。

(3) 公募推薦の依頼4件、シンポジウム・講演等のお知らせ1件、その他3件について、メール配信等で公表したことが確認された。

(4) 受賞記念の座長について（岡幹事）

学会賞、岡田賞2件の座長候補者計3名が推薦され、承認された。

(5) 2020年度の会計方針（研究会・委員会）について（安田幹事）

各研究会・委員会に配分した予算の収支を学会の予算・決算に反映させること、各研究会・委員会で実施する事業を学会の事業として予算に計上することが望ましいことから、年度毎に収支及び余剰金を報告するとともに、余剰金を年度末に学会事務局に戻すことが提案され、承認された。一方で、研究会・委員会によっては、事務局から直接支出の方が効率的な場合もあることから、今後各研究会・委員会に予算管理に関する問い合わせを行うこととなった。

(6) J0特別セクションの提案について（江淵編集委員長）

特別セクションが提案され、承認された。

(7) J0編集委員の交代について（江淵編集委員長）

編集委員2名の交代が提案され、承認された。

(8) 80周年記念事業について（乙坂幹事）

記念事業の趣旨、事業方針と体制、記念シンポジウム・記念セッション、記念誌・記念論文集、ロゴマーク・記念品製作、スケジュール、予算について、提案され、承認された。

(9) 2020年度秋季大会におけるシンポジウム・ナイトセッション、イベント等の提案募

集について（西部幹事）

大会期間中のシンポジウム・ナイトセッション、イベントおよび大会の日程案を確認し、シンポジウム等の募集を大会実行委員会と議論しつつ進めることとなった。

(1 0) 学会から秋季大会実行委員会への送金について（西部幹事）

提案通り、秋季大会開催準備金（100 万円）を送金することが承認された。

(1 1) 2020 年度「青い海研究助成事業」の採択について（梅澤幹事）

提案通り、承認された。

(1 2) 若手海外渡航援助募集案（2020 年度前期）について（伊藤副会長）

前期応募案が提案され、審議した結果、現在の新型コロナウイルスの感染拡大の状況を考慮し延期することとなった。

(1 3) 若手研究助成募集案について（伊藤副会長）

応募案について議論した結果、議題（1 2）と同様、延期することとなった。

(1 4) 総会・評議員会の実施が困難な場合の対応について（乙坂幹事）

総会・評議員会の実施方法について提案され、審議の結果、評議員会は Web 会議にて実施し、総会は Web での開催を基本として希望者には書面にて対応する方針となった。

(1 5) その他

・学会 HP の運営について（安中幹事）

学会 HP の維持運営について審議した。本年度までの担当者に、来年度も継続をお願いしつつ、HP 改善に向けて引き続き検討することとなった。

3. 報告事項

(1) 会長報告

新型コロナウイルスの感染拡大で混乱する中、学会賞受賞記念講演に関する評議員会での審議があったこと、マスタープラン 2020 に申請した大型研究計画が重点大型研究計画として採択されロードマップ 2020 に申請したこと、海洋立国推進功労者を推薦したこと、3 月のシンポジウムの中止、について報告された。

(2) 研究発表（西部幹事）

2019 年度秋季大会の開催結果、ならびに、2020 年度春季大会、秋季大会の予定について報告された。

(3) 編集

① J0（江淵編集委員長）

・J0（Vol. 74(1)-76（2））の発行状況、投稿・受理状況について報告された。

② 海の研究（吉田編集委員長）

・海の研究（第 29 巻 1 号 - 2 号）の出版状況、2020 年度出版予定、投稿論文状況、J-STAGE 登録状況、編集経費について報告された。

③ ニュースレター

- ・JOS ニュースレター（第9巻4号）発行状況、10巻の準備状況について報告された。
- (4) 広報委員会（安中幹事）
 - ・2020年度秋季大会における若手支援イベントの検討状況について報告され、就職支援の今後の進め方について議論された。
 - ・学会HPの会員入会申し込みのページが作成された旨の報告があった。
- (5) 海洋観測ガイドライン編集委員会（乙坂幹事）

環境省での本ガイドラインの紹介、2020年度編集員および事業予定について、報告された。
- (6) 海洋環境問題研究会（梅澤幹事）

沿岸環境調査マニュアルにつて、改訂版の出版を検討中である旨の報告があった。
- (7) 沿岸海洋研究会（梅澤幹事）

現在の活動状況が報告された。
- (8) 海洋生物学研究会（西部幹事）

3月に予定していたシンポジウムは中止となったが、要旨集を発行したことで、発表したものとみなすこと、2020年度秋季大会にてポスターの掲示を検討中であること、が報告された。
- (9) 日本地球惑星科学連合

JpGU2020の開催に関する検討状況と現地開催が行われない場合の対応について確認と報告がなされた。
- (10) 将来構想

ワーキンググループのメンバー募集を行った旨報告があった。
- (11) 男女共同参画

3月末に予定されていた会議が延期となった旨報告があった。
- (12) 水産・海洋科学研究連絡協議会

令和1年11月28日に第2回の研究連絡協議会があった旨報告があった。
- (13) 若手支援

海洋生物シンポジウム2020ランチョンセミナーについて、新型コロナウイルス感染症の影響による中止の報告があった。
- (14) リクルート戦略WG

広報委員会とも連携をとりながら行っていく予定との報告があった。
- (15) その他
 - ・ロードマップ2020申請後のフォローアップについて
 - 練習船・調査船を保有する大学等への協力依頼を行った旨報告があった。